

廃棄物処理票の記載方法

第1号様式

廃棄物処理票

A欄	産業廃棄物	種類 ①	数量 ②	荷姿 ③	
	排出事業者	氏名又は名称			④
		住所			
		電話番号			
排出事業場	排出事業者が 中間処理業者 建設業者 解体工事業者 である場合 ⑤		許可(登録)行政庁の名称 許可(登録)番号		
	名称		⑥		
	所在地		⑥		
B欄	排出事業場管理者	電話番号		⑧	
		排出事業場が建設工事現場である場合	発注者の氏名又は名称 発注者の住所又は事務所の所在地 発注者の電話番号		排出事業場が建設リサイクル法の届出が必要な排出事業場である場合
		運搬車両の登録番号 ⑨	運搬業務従事者氏名 ⑩		
C欄	中間処理又は最終処分をする場所	名称	積替え又は保管を行う場所	名称	
		所在地		所在地	
		電話番号 ⑪		電話番号 ⑬	
D欄	積替保管業務従事者	許可番号(許可施設等がある場合) ⑫		許可番号(許可施設の場合) ⑭	
		氏名(自署に限る。) ⑮		交付年月日・時刻 ⑯ 年 月 日 時 分	
		氏名(自署に限る。) ⑰		運搬終了年月日・時刻 ⑱ 年 月 日 時 分	
E欄	積替保管業務従事者	氏名(自署に限る。) ⑲		積替保管終了年月日・時刻 ⑳ 年 月 日 時 分	
		有価物拾集量 ㉑	処理委託量 ㉒		
		積替保管後の産業廃棄物の荷姿 ㉓	積替保管後の運搬車両の登録番号 ㉔	積替保管後の運搬業務従事者氏名 ㉕	
E欄	中間処理又は最終処分施設管理者	氏名(自署に限る。) ㉖		運搬終了年月日・時刻 ㉗ 年 月 日 時 分	
		氏名(自署に限る。) ㉘		処分終了年月日・時刻 ㉙ 年 月 日 時 分	

※備考 事前協議 番号/年月日等

排出事業場の管理者が記入する欄（A欄）

- ① 種類 産業廃棄物の種類ごとに作成しますが、電気製品が廃棄物になったもの等、やむを得ず複数の種類の産業廃棄物が発生段階から一体不可分の状態で混合している場合には、混合廃棄物として取り扱うことも可能であることから、その混合物の名称を記入。（例：廃電気機械器具）
また、その後積替保管場で分別し、別々に処分される場合は、当初から産業廃棄物の種類ごとに作成。
- ② 数量 体積（m³、リットル）、重量（トン、kg）、数（本、個）、などで表示（車両1台につき1枚の処理票を作成するため、その車両で運搬する数量を記載）
- ③ 荷姿 バラ積み、ドラム缶など容器に保管されて運搬する場合はその旨を記入。
- ④ 氏名又は名称、住所、電話番号
排出事業者の氏名（個人の場合）又は名称（法人の場合）、住所、電話番号を記入。
- ⑤ 排出事業者 「中間処理業者」、「建設業」、「解体工事業者」の場合、該当する個所を○印で囲み、その許可又は登録を受けた行政庁（船橋市長、千葉県知事など）の名称を記入。
- ⑥ 名称、所在地、電話番号
産業廃棄物を排出する事業場の名称、所在地、電話番号を記入。
- ⑦ 発注者の氏名又は名称、住所又は事務所の所在地、電話番号
建設工事からでた産業廃棄物である場合、発注者の氏名または名称、住所又は事務所の所在地、電話番号を記入。
（下請の場合、元請業者ではなく、元請に発注した者を記載する）
- ⑧ 届出行政庁の名称
建設リサイクル法の届出が必要な排出事業場である場合、届出した行政庁（船橋市など）の名称を記入。
- ⑨ 運搬車両の登録番号
排出事業場から運搬しようとする車両のナンバーを記入（車両1台につき1枚の処理票が必要なため、運搬車両が2台以上の場合は別途処理票を作成）
- ⑩ 運搬業務従事者氏名
運搬業務に従事させようとする者の氏名を記入。
- ⑪ 名称、所在地と電話番号
中間処理又は最終処分場所の名称、所在地と電話番号を記入。
- ⑫ 許可番号 産業廃棄物を処理する場所が法又は条例の許可施設である場合、許可番号を記入。
- ⑬ 名称、所在地と電話番号
積替え又は保管を行う場合には、その場所の名称、所在地、電話番号を記入（特に名称を付けていない場合や電話がない場合は所在地のみ記入）
- ⑭ 許可番号 積替え又は保管の場所が船橋市産廃条例の許可を受けている場合（面積100 m²以上の積替保管場）には許可番号を記入。
- ⑮ 氏名 排出事業場から廃棄物を搬入し、この処理票を運搬業務に従事する者に渡そうとするときに排出事業場の管理者が自分で署名。
- ⑯ 交付年月日・時刻
この処理票を運搬業務に従事する者に渡した日付と時刻を記入。

運搬業務従事者が記入する欄（B欄）

- ⑰ 氏名 運搬を終了した時に氏名を自署。
- ⑱ 運搬終了年月日・時刻
排出事業場から次の場所（積替保管場若しくは中間処理又は最終処分施設）への運搬が終わった日付と時刻を記入。

積替保管業務従事者が記入する欄（C欄）

⑱ 氏名 その業務を終了し、次の場所への運搬に従事する者に廃棄物を渡したときに氏名を自署（積替保管場を経由する場合のみ記載、以下㉓まで同じ）

㉒ 積替保管終了年月日・時刻

積替保管を終了し、次の運搬業務従事者へ廃棄物を引き渡した日付と時刻を記入。

㉓ 有価物拾集量 積替保管場において、実際に有価物（他人に有償で売却できるもの）を抜き出したために排出事業場から排出した数量（㉒）から減少した量を記入。

㉔ 処理委託量 積替保管場において、産業廃棄物処理業者等に処理及び運搬を一部委託したために㉒から減少した量を記入（なお、全部を委託した場合は、処理票に基づく処理が不要となるため、この欄以下は斜線で消す）

㉕ 積替保管後の産業廃棄物の荷姿

積替保管後の産業廃棄物の荷姿を記入(記載方法は㉑と同じ)

㉖ 積替保管後の運搬車両の登録番号

積替保管場から次の場所へ産業廃棄物を運搬しようとする車両のナンバーを記入。

㉗ 積替保管後の運搬業務従事者氏名

積替保管後の産業廃棄物の運搬に従事する者の氏名を記入。

積替保管後の運搬業務従事者が記入する欄（D欄）

㉘ 氏名 運搬終了後に氏名を自署。

㉙ 運搬終了年月日・時刻

積替保管後の産業廃棄物の運搬が終了し、次の場所の管理者に産業廃棄物を引き渡した日付と時刻を記入。

中間処理又は最終処分施設管理者が記入する欄（E欄）

㉚ 氏名 処分終了後に氏名を自署。

㉛ 処分終了年月日・時刻

処分が終了した日付及び時刻を記入。